

カリキュラム

高等学校を卒業あるいは大学入学資格検定に合格した方が、看護師の国家試験受験に向けて基礎から3年間学びます。

分野名	科目名	単位	時間数	分野名	科目名	単位	時間数
基礎分野	論理学	1	30	専門分野	臨床看護技術(症状別・経過別・救命救急)	1	30
	生物	1	15		診療の補助援助技術(与薬・検査・処置)	1	30
	情報リテラシー	1	15		看護の基本技術演習(事例に沿った技術)	1	30
	スポーツ科学	1	15		基礎看護学実習I	1	30
	数的処理	1	15		基礎看護学実習I	1	45
	看護のための英会話	1	15		基礎看護学実習II	2	90
	人間関係論	1	30		地域・在宅看護概論	1	30
	看護のための心理学	1	15		地域・在宅看護方法論I(地域・在宅療養の支援)	1	30
	生活科学	1	15		地域・在宅看護方法論II(地域・在宅療養者の状態別看護)	1	30
	文化人類学	1	15		地域・在宅看護方法論III(在宅看護技術)	1	30
	家族社会学	1	15		地域・在宅看護方法論IV(地域包括ケアと多職種連携)	1	30
	生命倫理	1	15		地域・在宅看護方法論V(看護過程)	1	15
	教育学	1	15		地域・在宅看護論実習I	1	45
	看護のための哲学	1	15		地域・在宅看護論実習II	2	90
小計	14	240	地域・在宅看護論実習III	2	90		
専門基礎分野	解剖生理学I(人体とは、生殖・発生と老化・栄養の消化)	1	30	成人看護学概論	1	30	
	解剖生理学II(呼吸、血液の構造と機能・血液循環とその調整)	1	30	成人看護学方法論I(健康障害のある患者の看護)	1	30	
	解剖生理学III(体液調整と尿生成・内部機能調整)	1	30	成人看護学方法論II(リハビリテーション・慢性期看護)	1	30	
	解剖生理学IV(体表から見た人体・体の支持と運動)	1	30	成人看護学方法論III(急性期・周手術期看護)	1	30	
	解剖生理学V(情報の受容と処理 脳神経系、感覚器)	1	30	成人看護学方法論IV(終末期・癌看護)	1	30	
	病理学(総論)	1	15	成人看護学方法論V(看護過程)	1	15	
	病態生理学(各論)	1	30	成人看護学実習	2	90	
	疾病論I(呼吸・循環器系の診断・治療)	1	30	老年看護学概論	1	30	
	疾病論II(内分泌・消化器系疾患の診断・治療)	1	30	老年看護学方法論I(健康障害のある高齢者の看護)	1	30	
	疾病論III(脳血管、歯科口腔診断・治療)	1	30	老年看護学方法論II(高齢者の日常生活援助)	1	30	
	疾病論IV(腎泌尿器、運動器疾患の診断・治療)	1	30	老年看護学方法論III(看護過程)	1	15	
	疾病論V(自己免疫・造血・女性生殖系の診断・治療)	1	30	老年看護学実習I	2	90	
	疾病論VI(感覚器系疾患と診断・治療)	1	15	老年看護学実習II	2	90	
	生化学	1	30	小児看護学概論	1	30	
	微生物・感染症	1	30	小児看護学方法論I(小児の発達段階に応じた看護)	1	30	
	薬理学	1	30	小児看護学方法論II(健康障害のある小児の看護)	1	30	
	栄養学・食事療法	1	15	小児看護学方法論III(看護過程)	1	15	
	治療論I(手術療法・麻酔・ME機器)	1	30	小児看護学実習	2	90	
	治療論II(リハビリテーション)	1	30	母性看護学概論	1	30	
	治療論III(放射線、検査)	1	30	母性看護学方法論I(妊娠、分娩期の看護)	1	30	
	社会福祉論	1	30	母性看護学方法論II(産褥期・新生児期の看護)	1	30	
	関係法規	1	30	母性看護学方法論III(看護過程・技術)	1	15	
	健康管理論	1	15	母性看護学実習	2	90	
	保健医療論	1	15	精神看護学概論	1	30	
	公衆衛生学	1	30	精神看護学方法論I(疾病の特徴と治療)	1	15	
	医療経済学	1	15	精神看護学方法論II(情緒発達と看護の基本)	1	30	
小計	26	690	精神看護学方法論III(精神障害と看護の実践、看護過程)	1	30		
専門分野	看護学概論I	1	15	精神看護学実習	2	90	
	看護学概論II	1	30	小計	62	2,025	
	看護理論	1	15	看護管理学	1	15	
	看護の基本技術I(人間関係成立の技術)	1	30	看護研究I	1	15	
	看護の基本技術II(対象を把握する技術)	1	30	看護研究II	1	15	
	看護の基本技術III(環境調整・感染予防技術)	1	30	災害看護・国際看護	1	30	
	看護の基本技術IV(看護を展開する技術)	1	30	リスクマネジメント論	1	30	
	日常生活援助技術I(食事・排泄の援助)	1	30	看護の統合と実践実習	2	90	
	日常生活援助技術II(活動・休息・安楽の援助)	1	15	小計	7	195	
	日常生活援助技術III(清潔・衣生活の援助)	1	30	総合計	109	3,150	

Curriculum

基礎分野

人間・環境・健康を様々な側面から理解し科学的思考やコミュニケーションを強化するとともにICTや国際化に対応できる能力を養います。

看護のための
英会話
(基礎分野)



専門基礎分野

人体の構造と機能を系統立てて理解し、健康障害の機序や回復過程に則した看護を実践するために必要な観察力、臨床判断力を強化します。また、健康に暮らすための社会資源や保健医療福祉に関する基礎的知識を養います。

基礎看護学

成人看護学



専門分野

看護の対象である人間の健康の意義ならびに看護の基本的概念や理論を学び、看護を実践するために必要な知識・技術・態度を養います。また、各看護学における地域で暮らす人の発達段階の特徴や発達課題を踏まえて、健康のレベルに合わせた多様な場での臨床判断能力や看護実践能力を養います。



統合分野

専門分野で身につけた意識・技術・態度を統合し、多職種との協働やチーム医療における看護実践能力やマネジメント能力を養います。

老年看護学

小児看護学



地域・
在宅看護論

災害看護
(統合分野)



精神看護学

母性看護学